

民間団体等における「昭和100年」関連施策一覧

※令和8年6月30日現在
(実施主体名 五十音順) <※赤字は追加した施策>

番号	団体名	施策名	実施時期	施策の概要
1	アスカ美装株式会社（飛鳥・藤原クラシックカーフェスティバル2025事務局） ＜奈良県橿原市,桜井市,明日香村＞	飛鳥・藤原クラシックカーフェスティバル2025	令和7年11月23日	昭和から平成初期にかけての歴史的な乗り物であるクラシックカーを通じて、来場者に“時間の流れ”や“歴史の重み”を体感していただくとともに、自動車の文化的価値にふれながら、飛鳥・藤原地域の歴史的意義と世界遺産登録の重要性を広く発信し、地域全体の誇りと機運の醸成につなげることを目的に開催した。
2	朝日大学	公開講座【昭和100年-その先の世界へ】ウクライナ復興支援チャリティコンサート「朝日大学体育会吹奏楽部with 八神純子～War is Over～」	令和7年11月27日	ウクライナから朝日大学へ留学している学生たちが伝える思いと「平和」への願いを発信。今年度の朝日大学公開講座は、2025年（令和7年）が昭和100年という節目にあたることを記念し、過去を振り返り、その先の世界を創造することを企画し、メインテーマを「昭和100年 –その先の世界へ」としてみなさまに話題提供。
3	あまてつの空 自主制作委員会 ＜福岡県＞	甘木鉄道 平和教育ショートムービー「あまてつの空」 上映会	令和8年	福岡県甘木鉄道と大刀洗飛行場を舞台に、戦争の記憶を未来に繋ぐ自主制作ショートムービーの上映会を大刀洗レトロステーションなどで開催。実在する駅や証言、風景を基に、ドローン映像やアニメーション風カットを交えながら、若者にも心に響く平和教育のあり方を表現する。
4	荒川区地域魅力発信実行委員会	荒川区民ミュージカル『あらかわ宝物さがし物語PART3～魅力発信あらかワンダーランド』	令和7年12月14日	「昭和百年・生バンドバックに百名歌い踊る区民ミュージカル」を冠して、平成24年度、29年度に続いて3回目となる「荒川区民ミュージカル」を開催した。
5	伊賀鉄道友の会 伊賀鉄道(株)	「第6回いがてつマルシェ」における昭和100年記念展示	令和7年10月17日	内容：昭和時代の伊賀線関連の資料展示と昭和60年頃の近鉄電車（伊賀線含む）のビデオ上映。 実施場所：伊賀鉄道 上野市車庫 実施主体：伊賀鉄道友の会、伊賀鉄道(株)
6	一般財団法人高度情報科学技術研究機構	計算機歴史博物館	令和8年10月31日	昭和100年を機に、そろばん、計算尺、機械式計算機、初期の電卓、初期のコンピュータなどを展示を行い、スパコンが登場するまでの計算機の歴史を実物に触れながらたどります。 場所：公益財団法人神戸医療産業都市推進機構医療イノベーション推進センター
7	一般財団法人JR北海道文化財団	北海道鉄道技術館における鉄道歴史のパネル展	令和8年2月26日～	JR北海道苗穂工場内の北海道鉄道技術館において、北海道の鉄道車両を支えた苗穂工場の大正から昭和、平成、令和にわたる歴史についてのパネル展示を行う。
8	一般財団法人東武博物館	企画展「戦時下の東武鉄道～残された文書からみえるもの～」	令和7年8月5日～10月13日	東武博物館において、戦中および終戦後に作成された東武鉄道の稟議や通達を中心に展示し、戦時下の東武鉄道が物資不足、空襲による車両や施設被災の中、交通インフラを維持するために奮闘した姿を紹介する。
9	一般財団法人日本地図センター	「昭和100年」記念地形図セットの発行	令和8年4月	昭和100年を記念して、東京を中心とした国土地理院（旧陸地測量部）が昭和初期に作成した「1万分1地形図東京近傍」と「御即位記念地図（平成・令和）」を組み合わせ、同一地域の地形図を3つの時代で比較できるよう構成した『「昭和100年」記念地形図セット』を発行する。
10	一般社団法人信託協会	協会ウェブサイトを活用した広報	令和8年1月～	・協会ウェブサイト内に特設ページを設置する。 ・「昭和100年」関連情報等について周知依頼があった場合に会員宛通達等で周知を行う。
11	一般社団法人生命保険協会	協会ウェブサイトを活用した広報	令和8年1月～	・協会ウェブサイト内に特設ページを設置し、昭和期における業界の変遷等を紹介する。 ・協会の社会的責任活動に関する刊行物『SR報告書』に上記取組みに関する記事を掲載し、PRを行う。 ・「昭和100年」関連情報等について周知依頼があった場合に会員宛通達等で周知を行う。
12	一般社団法人全国空き家アドバイザー協議会 岡山県井原支部	昭和100周年記念 井原“活弁”映画の日	令和7年9月7日	昭和100年を記念し、活弁士と楽士が織りなす無声映画の上映。
13	一般社団法人全国外国語教育振興協会	「英語の日2026」スペシャルセミナー「昭和100年記念 ～英語学習トークショー～」	令和8年5月31日	国連が定めた「英語の日」(シェイクスピアの生誕日とされる4月23日)にちなんで、毎年全外協「英語の日」と銘打って、英語に親しむイベントや英語学習セミナーを主催しています。
14	一般社団法人全国銀行協会	協会ウェブサイトを活用した広報	令和8年度	・協会ウェブサイト内に特設ページを設置する。 ・「昭和100年」関連情報等について周知依頼があった場合に会員宛通達等で周知を行う。
15	一般社団法人全国旅行業協会	昭和100年を契機とする、会員による昭和の歴史を探訪する旅行商品の開発	令和7年10月以降	昭和期に由来する文化・歴史・風俗などを盛り込んだ旅行商品を会員企業において開発する。
16	一般社団法人東京室内歌劇場	うたは時をこえて～昭和100年の記憶～	令和7年10月8日	忘れられつつある名曲や埋もれた旋律に、今ふたたび光を当て、音楽から“昭和”を見つめ直します。
17	一般社団法人日本損害保険協会	協会ウェブサイトを活用した広報	令和8年1月～	・協会ウェブサイト内に「昭和100年」関連情報の掲載を行う。
18	一般社団法人日本旅行業協会	昭和100年を契機とする、会員による昭和の歴史を探訪する旅行商品の開発	令和7年10月以降	昭和期に由来する文化・歴史・風俗などを盛り込んだ旅行商品を会員企業において開発する。
19	一般社団法人羽島郡医師会	羽島郡医師会の昭和100年	令和8年1月1日～12月31日	羽島郡医師会の昭和100年の歩みを振り返るデジタルアーカイブを作成し、ウェブで公開する。現在の郡医師会にとどまらず、明治39年制定の医師法に基づく郡医師会、大正8年改正の医師法に基づく郡医師会、昭和17年制定の国民医療法に基づく郡医師会にも触れる。
20	（仮）太秦撮影所開設100年実行委員会	（仮）太秦撮影所開設100周年イベント	未定	1926年、俳優の阪東妻三郎が今の東映京都撮影所に映画制作会社を設立。その後、大映、松竹の撮影所ができ、太秦は、時代劇の黄金期を支える場所となった。100周年を記念し、太秦にゆかりのある著名人を大使として任命し、機運を盛り上げるイベントを開催予定（詳細未定）。
21	SBS学苑 ＜静岡県静岡市＞	【昭和100年】昭和の100年、アニメの100年	令和7年11月23日	国産アニメが誕生したのは1917年。この100年の間にアニメになにが起きたのか、昭和(や平成)の出来事はそこにどのようにかかわっているのか。100年あまりの国産アニメの歩みを振り返ります。

番号	団体名	施策名	実施時期	施策の概要
22	えどがわ音楽フェスティバル実行委員会	昭和100年えどがわ音楽フェスティバル	令和7年5月11日 令和8年5月10日	タワーホール船堀において、昭和100年を迎えるにあたり、昭和時代の音楽を楽しみながら、江戸川区内のアマチュア音楽活動を応援するイベントを開催した。
23	江戸東京たてもの園	昭和100年と江戸東京たてもの園	令和8年3月20日～6月21日	江戸東京たてもの園そして小金井公園の地は、時代の要請により独特な役割が期待され、変貌をとげた場所でした。建物・施設の変遷を手掛かりに、この地が歩んだ“激動の昭和”を振り返ります。
24	NHKエンタープライズ	昭和100年記念「よみがえる にっぽんの鉄道展」	令和8年7月22日～8月3日	昭和100年の節目に、日本の鉄道史を彩り、今では見ることのできない列車や鉄路の情景がよみがえる展覧会。 本展では、NHKが保有する貴重なアーカイブ映像をはじめ、鉄道写真の第一人者・広田尚敬氏の作品、時刻表100年の歩み、懐かしの駅弁や鉄道模型など、多彩な展示で“鉄道が紡いだ昭和の記憶”を立体的に再現。鉄道ファンはもちろん、昭和を知る世代から親子で楽しみたいファミリーまで、幅広い層にご覧いただけるノスタルジー溢れる内容です。 開催場所：日本橋三越本店
25	NPOクリーン＆コネクト和歌山	昭和100年記念イベント「紀州天守寄席」	令和8年4月29日	昭和百年、笑いのバトンはこどもたちへ。和歌山城に集う小さな囃家たちが、元気いっぱいの高座を披露します。城下にひびく笑い声が、次の百年を照らします。 会場：和歌山城・天守閣
26	N P O法人静岡市観光ボランティアガイド駿府ウェイブ	昭和100年ウォーク	令和7年11月29日	昭和100年の変化を発見！静岡市の中心市街地に残る昔の街並みを感じながら散策するウォーキングイベントを実施した。
27	大阪国際大学・大阪国際大学短期大学部 地域協働センター	WEB版公開講座「昭和100年 ～時代の移り変りを振り返り、未来へ継承～」	令和7年10月1日～11月30日	スポーツ史100年 ～ 陸上競技から見る進化と未来 ～、テーマパークの役割とその未来 ～ 昔と今の余暇時間としての過ごし方 ～、ほか。
28	大手前大学・大手前短期大学図書館	特集展示「昭和100年」	令和7年12月25日～令和8年2月6日	昭和の歴史に関する本をはじめ、昭和レトロ・モダンな本などを集めました。
29	大手町ブレイス	OTEMACHI タイムスリップ 2025 -昭和100年、昔懐かしいあの頃へ-	令和7年12月8日～12日	昭和の部屋を完全再現した没入型のフォトスポットに、古本マルシェやコッペパン販売。
30	岡信孝コレクション須坂クラシック美術館	昭和100年須坂クラシック美術館新収藏品展『レトロガラスとモダン夏着物』	令和7年 6月21日～9月15日	岡信孝コレクションより、大正から昭和の時代を感じさせる、モダンな夏着物コレクションと岡信孝氏より新たに寄贈された、ガラスコレクション130点余を展示。
31	「お天さん」お宮逢の舞再現実行委員会 ＜大阪府豊中市＞	「お天さん」お宮逢の舞～継承の舞 双獅の饗演～	令和7年10月4日	令和7年（2025年）が昭和100年に当たることに因み、豊中市指定無形民俗文化財の原田神社及び八坂神社の獅子神事祭の中から、特別行事として、大正期から途絶えていた旧村境にあった「宮の坂」までの獅子の巡行と「お出会い」と呼ばれたお宮逢の舞を披露する取組みを再現実施した。近年途絶えがちな伝統行事の再興・継承につなげるとともに、豊中の伝統文化を知り親しむ機会とした。
32	学校法人立命館	強い国にならなくてもいい、尊敬される国 日本になるべき～西園寺公望がみた未来～	令和7年8月31日	立命館大学において、「昭和100年」を機に、西園寺公望の軌跡を辿り、現在に生きる西園寺公望の思想・哲学を問うシンポジウムを開催。
33	桂春蝶	昭和100年 戦後80年記念作品 桂春蝶 落語で伝えたい想い第十一作『パラオの星』	令和7年8月 3日、5日、9日	パラオ・ペリリュー島の戦いをテーマとした、戦争映画でもかつて無かったプロットとアプローチによる震えるような新創作戦争噺。
34	神奈川大学みなとみらいエクステンションセンター	昭和100年とシュウマイの交差点～崎陽軒の歴史から振り返る横浜世相史～	令和7年11月29日	社会や文化、ライフスタイル等の様々な変化が、食事情やシュウマイにもたらした影響などを多角的に考えます。
35	株式会社キグー 映画「残されたヘッドライン」製作委員会	ドキュメンタリー映画「残されたヘッドライン」	令和8年4月17日～	・かつてニュースが新聞、ラジオから映像へと進化した背景にはニュース映画と言う、映画館にて国民が見ていたニュース映像がありました。今回、昭和100年を機に、その時代と共に忘れられた文化、政治、娯楽、風俗、そして事件などを厳選し「残されたヘッドライン」として1本の作品に致しました。明治から昭和30年初頃までの映像で構成しており、日本の文化と時代の流れをお伝えします。 ・ヒューマントラストシネマ有楽町、池袋シネマ・ロサ、で公開。
36	株式会社西武ホールディングス	「昭和100 年事業」～昭和を顧み、世代を超えて昭和の魅力を伝え、ほほえみを提供します～	令和7年～8年	西武グループでは、昭和ならではの魅力を感じられる体験機会を提供する。昭和の熱気あふれる体験が可能な西武園ゆうえんちでは、「昭和100 年大祭典」と銘打ち、どの世代も、それぞれが思い描く昭和を体験できる数多くのイベントを次々と展開する。昭和に建てられた名建築のホテルを運営する西武・プリンスホテルズワールドワイドでは、100 年を超える歴史の中で培ってきたおもてなしの味やホテルならではの特別な体験を提供する。
37	株式会社高島屋	～昭和100年記念～言葉と象（かたち）で振り返る昭和展	令和7年7月23日～28日	昭和を代表する文人達が残した名作・名文を現在盛んに活躍する書家に、そして昭和時代を象徴する心像・事象の造形を巨匠から新鋭に至る多彩な立体造形作家によって作品化。
38	株式会社田畑建設 ＜北海道＞	(株)田畑建設100年の歩み～youtube作成～	令和7年6月2日～	大正から昭和、平成、令和までに当社で建築した建造物を写真映像で紹介し、YouTubeにアップする。（大部分が昭和に建築された建造物が中心）
39	株式会社帝国データバンク	帝国データバンク史料館テーマ展示 昭和100年・『帝国タイムス』終刊記念 「帝国興信所が報じた昭和経済」	前期：令和7年9月2日～令和8年4月17日 後期：令和8年4月17日～令和8年10月16日	帝国データバンク史料館において、昭和100年と『帝国タイムス』の終刊を記念して、昭和年間の紙面から当時の日本経済をパネル展示にて振り返る。また、展示内容は史料館HP内のVRでもオンライン公開する。
40	株式会社テレビ埼玉	「鉄腕アトム」が、令和のテレビに再び登場	令和7年11月～	昭和100年にちなみ、日本初の長編アニメシリーズである「鉄腕アトム」を放送するとともに、「鉄腕アトム」にゆかりのある新座市などとも連携した取組を実施する。
41	株式会社トンボ鉛筆	「トンボ鉛筆とふりかえる昭和100年」	令和7年7月～12月 計6回	Instagram、Facebook、Xにて、「トンボ鉛筆とふりかえる昭和100年」と題し、昭和100年を記念して、トンボの過去発売の文具を振り返る記事を掲載。7月から掲載を開始し、昭和元年から、20年ごとの節目に登場した文具を、写真とともに紹介する。

番号	団体名	施策名	実施時期	施策の概要
42	株式会社日本取引所グループ	ポスターの作成及び既存動画への昭和100年ロゴ掲出を通じた情報配信	令和7年秋	・東京証券取引所の立会場の歴史・変遷をポスター化して、見学者向けに展示、JPX公式SNS等で情報配信 ・戦後を中心として、証券市場と世の中の出来事をポスター化して、見学者向けに展示、JPX公式SNS等で情報配信 ・戦後の復興を支えた証券市場の役割を紹介する既存動画の中に昭和100年のロゴを新たに掲出し、セミナー等で活用して情報配信
43	株式会社花やしき	浅草花やしき昭和100 年事業	令和7年12月～8年12月	浅草花やしきでは2025年1月よりニュースリリース『昭和100年と浅草花やしき』を発表。昭和時代の花やしきの様子を継続的に複数回発表予定。2025年12月から2026年1月までの間に昭和100年関連のイベント・アトラクションの開催及び歴史展示等を予定。その後も昭和をモチーフにしたイベント等を検討中。
44	株式会社ホリプロ	所属タレントによる昭和歌謡をテーマにした活動	令和7年～令和8年	所属タレントが昭和時代に流行した歌謡曲を、令和の時代に歌唱する企画。昭和100年である2026年 1 月からはTOKYO MX「銀座de火曜祭」を制作し、所属タレントが出演。昭和時代にヒットした楽曲をメドレーで歌うなど、昭和歌謡を現代のタレントが歌唱することによって、その魅力を後世につたえていく施策です。
45	株式会社丸善ジュンク堂書店	丸善日本橋店版 昭和100年新聞	令和7年 4 月～8月	丸善日本橋店において、昭和64年間を歴史・政治・経済・文化・テレビなど新聞に見立てて書籍を集めるブックフェアを開催。
46	関西大学図書館	企画展「昭和100年」	令和8年1月～3月	激動の時代「昭和」を振り返り、その歴史や文化、日々の暮らしに関する資料を集めてみました。
47	関東学院大学	横浜スカーフ展示『Yokohama Scarf Stories 世界の風に吹かれて』	令和7年12月6日～令和8年1月12日	関東学院大学KGU横浜スカーフ研究プロジェクトが企画・監修を行った展示です。「昭和100年」「戦後80年」と言われる節目の年に、これらを通して歴史を振り返る機会となれば幸いです。本展示では、世界各地に輸出されたスカーフを仕向地別に20点ほど紹介いたします。
48	Ginza Sony Park	「100.80.60.展」	令和8年4月24日～5月31日	現代日本の礎を築いた「昭和」が今年で満100年を迎えることを機に、その時代の移ろいを「銀座100年、ソニー80年、ソニービル60年」というテーマで振り返るプログラムを開催。
49	銀座たてもの展実行委員会	昭和100年の建築展	令和7年11月8日	ゲストトークや、銀座1丁目から8丁目の路地をご案内するウォーキングツアーを開催。
50	グローバル産業株式会社	「昭和100年」記念メダルの発行	令和8年5月1日～1ヶ年の予定	令和8年に昭和元年から満100年を迎えることを記念して、「昭和100年」記念メダルを発行する。
51	グンゼ株式会社 グンゼ博物苑	昭和100年展	令和7年6月21日～7月6日	昭和100年に相当する年を機会に、当社で使用された懐かしの品々から昭和を振り返る展示会を行った。
52	公益財団法人角川文化振興財団	角川武蔵野ミュージアムにおける昭和100年展	令和7年5月24日～12月7日	角川武蔵野ミュージアムにおいて、昭和100年を迎える2025年に上條安里の美術と池上彰の解説、そして荒俣宏のコレクションで昭和の魅力を体感し再発見する「昭和100年展」を開催。展示室内では、当時の暮らしを追体験できる昭和40年の一軒家を再現する。手がけたのは映画『ALWAYS 三丁目の夕日』の美術を担当した上條安里。また、角川武蔵野ミュージアム館長・池上彰とアドバイザーボード・荒俣宏監修のもと、さまざまな角度から昭和を検証する。
53	公益財団法人交通文化振興財団	京都鉄道博物館における昭和100年記念企画展「やっぱり鉄道食がすき！～昭和の鉄道の食物語～」	令和8年5月16日～7月12日	明治に営業を開始し、戦後多くの人々が利用した食堂車。駅構内ではそばや駅弁などが発展し、昭和は鉄道と食文化がより大きく開花した時代でした。本展では鉄道における食についてを企画展示室にて紹介する。
54	公益財団法人小杉放菴記念日光美術館	昭和100年記念小杉放菴と昭和の画家たち	令和8年4月29日～6月28日	本展では、この昭和100年という節目をふまえ、小杉放菴を中心に、昭和という時代を生きた画家たちの表現にあらためて光をあてます。
55	公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団	埼玉会館創立100周年記念事業	令和8年4月から令和9年3月予定	埼玉会館は大正15年（1926年）に「御成婚記念埼玉會館」として誕生し、昭和41年（1966年）に建て替えられ、令和8年に昭和と同じく100周年を迎える。「大正、昭和、平成、令和」4つの時代を通し、常に文化の中核を担う拠点会館であり続け、昭和を代表する建物である「埼玉会館」の節目を記念し、事業を実施する。 実施場所：埼玉会館 実施主体：公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団 事業内容：埼玉会館が舞台となった映画の上映会（5/9） 建築の魅力や歴史を紹介する記念フォーラム（5/31・10/31・11/7） アーティストによるトークイベント（8/18） 会館の歴史を紹介する展示会、会館を舞台とした美術展など（実施時期調整中）
56	公益財団法人昭和聖徳記念財団	宮内公文書館・昭和天皇記念館共催展示会の実施	令和8年	昭和天皇記念館において、宮内公文書館の所蔵資料を中心とした企画展示を開催する。
57	公益財団法人昭和聖徳記念財団	昭和天皇記念館の大規模刷新・維持事業	令和8年～	昭和100年記念事業として、国営昭和記念公園（東京都立川市・昭島市）にある昭和天皇記念館の展示内容を現代の人々にも親しみやすいように大幅に刷新し、戦後の復興、繁栄など「昭和」を理解できる展示を目指して、昭和天皇記念館のリニューアル改修を行う。
58	公益財団法人昭和聖徳記念財団	「昭和の日」ビデオ上映会開催	令和8年4月29日	昭和天皇記念館において、4月29日の「昭和の日」を記念し、昭和天皇記念館と国営昭和記念公園の共催にて、昭和天皇についてのビデオ上映会を開催する。
59	公益財団法人せたがや文化財団生活工房	昭和100年にみるホームムービー	令和7年9月27日	10周年を迎えた8ミリフィルム・アーカイブ事業「穴アーカイブ」。節目となる今回は、小説家・滝口悠生さんが選んだフィルムを鑑賞しながら、記録に残ったもの、残らなかったものについて考えます。
60	公益財団法人日本ナショナルトラスト	旧安田楠雄邸庭園における「昭和の台所特別公開」	令和7年 6 月	旧安田楠雄邸庭園において、「昭和の台所特別公開」を開催。
61	公益財団法人日本ナショナルトラスト	旧安田楠雄邸庭園における「旧安田楠雄邸で聴く 蓄音機の音色」	令和7年 9 月	安田邸に残るレコードから、ビクター・トーキング・マシン社製の蓄音機VV-80（1923年製造）でSPレコード（曲目は戦前の昭和歌謡）をかける。

番号	団体名	施策名	実施時期	施策の概要
62	公益財団法人日本武道館	「昭和100年記念事業」の開催	令和8年1月～12月	大会名に昭和100年を冠した、「昭和100年記念 地方青少年武道錬成大会」の開催
63	公益財団法人日本武道館	「昭和100年記念事業」の開催	令和8年1月12日	大会名に昭和100年を冠した、「昭和100年記念 鏡開き式・武道始め」の開催
64	公益財団法人日本武道館	「昭和100年記念事業」の開催	令和8年2月1日	大会名に昭和100年を冠した、「昭和100年記念 第49回日本古武道演武大会」の開催
65	公益財団法人日本武道館	「昭和100年記念事業」の開催	令和8年3月6日～8日	事業名に昭和100年を冠した、「昭和100年記念 第8回外国人留学生等対象国際武道文化セミナー」の開催
66	公益財団法人日本武道館	「昭和100年記念事業」の開催	令和8年7月19日～8月9日	大会名に昭和100年を冠した、「昭和100年記念 令和8年度 全日本少女武道錬成大会」の開催
67	公益財団法人日本オリンピック委員会（JOC）	日本オリンピックミュージアム 昭和100年記念企画展「東京1964大会から東京2020大会へ」	令和8年6月9日～7月28日	日本オリンピックミュージアム（新宿区霞ヶ丘町）において、昭和という時代が始まって100年を迎えることを契機に、主に東京で開催された東京1964オリンピックと東京2020オリンピックの比較を通して、両大会が残したレガシーについて考える企画展を開催する。
68	公益財団法人東日本鉄道文化財団	鉄道博物館から見た昭和の世界	令和7年8月9日～9月1日	鉄道博物館において、本年が「昭和100年・戦後80年」という節目にちなみミニ展示コーナーを設置。普段展示する機会の少ない昭和元年～昭和20年頃までの貴重な資料を期間限定で公開する。
69	公益財団法人福知山市文化協会	公益財団法人福知山市文化協会特別事業 上方男4人衆「昭和100年！歌で時代を振り返る！！」コンサート	令和7年11月3日	市民に一流の舞台芸術に触れる場と憩いの場を提供し、芸術文化の啓発や活性化を促進する趣旨で、今回は特別事業として福知山市厚生会館において、昭和100年をテーマに当時流行った歌謡曲や懐かしのテレビ主題歌、CMソングなど、多くの人が聴いたことのある曲目をプロの男声オペラ歌手4人が披露し、お客様に笑って元氣になっていただける気軽楽しめるコンサートとした。
70	公益財団法人放送番組センター	企画展 テレビとCMで見る1970-1980年代	令和7年8月8日～10月5日	日本が戦後復興を遂げ、高度経済成長の時代に開催された「大阪万博」で始まった1970年から、「バブル景気」が到来する1980年代後半までの激動の20年間を、放送の歴史とともに振り返る展覧会を開催。
71	公益財団法人南方熊楠記念館<和歌山県>	南方熊楠記念館開館60周年記念式典	令和7年11月16日	南紀白浜マリOTTホテルにおいて、昭和40年に開館した南方熊楠記念館が60周年を迎える節目の年となることを記念し、荒俣宏名誉館長による南方熊楠に関する講演を行うとともに、昭和40年から現在に至るまでの、昭和を代表する建造物でもある記念館の歴史について、有識者による座談会を実施した。
72	公益社団法人日本観光振興協会	季刊「観光とまちづくり」における「昭和100年」の連載	令和7年7月～令和8年10月頃	・発行している季刊「観光とまちづくり」において、事業及び事例を紹介する「昭和100年」を連載（2025夏号～2026秋号の計6回）を予定。
73	公益社団法人日本パッケージデザイン協会	昭和100年パッケージ展	令和7年12月23日～31日	100人のデザイナーが考える、もしも昭和が続いていたら？昭和パッケージの歴史をアーカイブ展示し、その歩みを振り返りながら、昭和カルチャーを、令和の先まで輝かす「新鮮な解釈」を踏まえた創作展示を行う。
74	公益社団法人青年海外協力協会	写真展「写真家がとらえた昭和の子ども」	令和8年4月25日～8月23日	昭和元年から起算して満100年を迎える本年。「昭和100年」という節目の年に、本展では、日本の写真史に名を残す写真家をはじめ、各地方で活動が続けてきた写真家を含む全19名の作品を通し、昭和の子どもたちの暮らしや遊びを紹介します。昭和の歩みをたどり、私たちが生きる現在、そして未来へとつながる平和な社会について考える機会となることを願っています。 場所：神奈川県立地球市民かながわプラザ（あーすぶらざ） 3階 企画展示室
75	公益社団法人青年海外協力協会	宇山あゆみコレクション展「みんなの思い出出洋品店」	令和8年4月25日～8月23日	昭和100年を機に、懐かしいファッションから想起する昭和雑貨の展示を通じて、昭和の文化を振り返ります。 場所：神奈川県立地球市民かながわプラザ（あーすぶらざ） 2階展示コーナー
76	公益社団法人青年海外協力協会	上映会「幸福の黄色いハンカチ」	令和8年6月27日	昭和100年を記念して、昭和期の名作映画「幸福の黄色いハンカチ」の上映会を開催します。 場所：神奈川県立地球市民かながわプラザ（あーすぶらざ） 5F映像ホール
77	公益社団法人青年海外協力協会	上映会「フラガール」	令和8年7月25日	昭和100年を記念して、昭和期を題材とした名作映画「フラガール」の上映会を開催します。 場所：神奈川県立地球市民かながわプラザ（あーすぶらざ） 5F映像ホール
78	公益社団法人福山観光コンベンション協会	福山城酒肴祭『昭和100年記念ステージ』	令和7年10月4日、5日	「福山城酒肴祭～福つまみと城で味わう美酒十選～」にて、昭和100年を記念した昭和レトロステージを開催。昭和歌謡を中心とした懐かしい音楽やパフォーマンスを実施した。
79	公益社団法人和歌山県観光連盟	和歌山県公式観光サイト「聖地リゾート!!!!和歌山」	令和7年9月～	和歌山県公式観光サイト「聖地リゾート!!!!和歌山」において、昭和レトロな商店やメニューなど昭和を感じるコンテンツを掲載する。
80	古賀政男音楽博物館	刑部芳則の昭和歌謡史 古賀政男編	令和8年1月25日	昭和100年を記念して、日本の昭和期の歌謡曲の礎を築いた国民的作曲家・古賀政男とその作品をご紹介します。講師の刑部芳則先生の解説で、“歌謡曲の原点”ともいわれる古賀の作品の真価に迫ります。レコード音源とゲストのタブレット純さんの歌声で、代表曲をご紹介します。
81	国立歴史民俗博物館友の会（一般財団法人歴史民俗博物館振興会）	昭和100年記念 民俗学講座(全3回)	令和8年10月～12月	昭和100年の節目を記念し、昭和という時代を民俗学の観点から振り返る連続講座（全3回）を開催する。生活文化の変容や地域の伝統芸能、人生儀礼の移り変わりを題材に、人々のくらしや地域文化がどのように受け継がれ、変化してきたのかをたどりながら、現代社会とのつながりを考える機会とする。
82	小林美術館	昭和100年 昭和期に活躍した巨匠たち	令和7年6月13日～9月7日	昭和期に活躍した画家たちの作品をご紹介します。学芸員による特別展の展示解説や文化勲章作家勉強会「昭和の国民画家 東山魁夷」、ワークショップ「抽象アートを描いてみよう」などのイベントも実施。

番号	団体名	施策名	実施時期	施策の概要
83	これからラボ (異業種同士のオウンドメディアコンソーシアム：KIRIN、LION、SHARP、マイナビ、JTBなど30社が現在参画中) https://note.com/co_creation_lab	#わたしたちの当たり前ができるまで	令和7年11月5日～令和8年1月末	これからラボでは業種を超えて様々な企業や団体が集まり、共に新しい価値を創造する場を提供しています。今回は「昭和100年」をテーマに、企業が作り上げてきた歴史を特設サイトにて発信。ラボの企画と生活者の投稿が連動できる内容です。 ①これからラボnoteページにて、「#わたしたちの当たり前ができるまで」を公開 https://note.com/co_creation_lab/n/n56d68b675d47 ②企画の特設サイトの作成 https://co-creation-labo.studio.site/ ③①に連動し、生活者からのnote投稿企画「# 未来の当たり前にしたいこと」を実施 https://note.com/info/n/n7b443e7d0086
84	札幌オリンピックミュージアム(SOM)	昭和100年記念企画展「札幌1972大会から長野1998大会へ」	令和8年10月10日～12月27日	昭和という時代は、日本が国際社会へ本格的に復帰し、スポーツを通じて世界とつながっていった時代でもあり、なかでもオリンピック・パラリンピックは日本のスポーツ文化と都市の発展に大きな影響を与えてきました。本展示会では、札幌1972大会と長野1998大会を取り上げ、両大会を比較したパネルとパネルで紹介したテーマに紐づく資料を展示します。
85	サンエールフェスタ 男女共同参画実行委員会	「昭和100年 希望のつばやき」(ドキュメンタリー映画)の上映と対話ワークショップ	令和8年1月18日	鹿児島県の30～90代7人が語るジェンダー体験を綴ったドキュメンタリー映画を観て、自分自身に芽生えた気づきを語り合うワークショップを開催した。 実施場所：サンエールかごしま
86	塩入功司	塩入功司×昭和100年祭	令和7年10月20日 11月19日	今年迎えた昭和100年を記念したスペシャルプログラム。昭和一桁年代より10年刻みで、その時代ならではの情緒あふれる名曲を厳選してお届けします。
87	社会医療法人蘇西厚生会 ＜岐阜県＞	松波総合病院の昭和100年	令和8年4月8日～5月8日	松波総合病院において、明治35年開院した松波総合病院の昭和100年を当時の新聞記事で振り返るパネル展を実施する。
88	ジュンミュージックオフィス ＜神奈川県葉山町＞	昭和100年祝賀 ジュン葉山歌謡ポップスコンサート	令和7年7月10日	逗子文化プラザ さざなみホールにおいて、昭和100年祝賀のコンサートを開催し、昭和100年の歴史を振り返り日米の歌謡曲やポップスを通じて音楽文化の継承と発展を推進する機会とした。
89	松竹株式会社	松竹秘宝映画祭	令和7年11月～令和9年6月	昭和100年記念企画 ― 昭和に製作された松竹映画の中で異彩を放つ傑作20作品を上映。
90	松竹ブロードキャスティング株式会社	映画でふりかえる「昭和100年」	令和7年12月1日より令和8年12月31日 (毎月の特集を随時更新する形で、令和8年中の継続を予定)	【施策内容】 弊社が運営するCS放送チャンネル「衛星劇場」にて、昭和に制作・公開された作品を放送し、ホームページ上にそれらの情報をまとめて掲載する。 【実施場所】 有料放送チャンネル「衛星劇場」 (スカパー！、JCOMほか全国ケーブルテレビ、ひかりTVにて視聴可能)
91	昭和講談ガールズ	昭和講談ガールズ	令和7年～8年	昭和生まれの講師「神田あおい」と「一龍斎貞奈」が「古き良き昭和」を舞台とした講談を語るプロジェクト。「昭和100年」を記念し、2026年12月26日まで、「昭和にまつわる講談会」を企画。
92	「昭和100年展」実行委員会 ＜鹿児島県鹿屋市＞	「昭和100年・戦後80年展」かのや	令和7年10月20日～31日	市内のショッピングセンター内において、市民の生活や本市の街並み、文化など、本市の昭和の100年間を振り返ることができる企画展を開催した。
93	昭和100年レトロ祭り実行委員会 ＜埼玉県坂戸市＞	昭和100年レトロ祭り	令和7年6月8日	昭和100年の節目に、若者にとっては新しい、昭和世代にとっては懐かしいイベント「昭和100年レトロ祭り」をサンロード商店会内の駐車場で開催した。会場には、昔懐かしい家具家電の展示のほか、昭和の給食や喫茶店を再現した出店などが並んだ。
94	シルク博物館	企画展 シルク博物館所蔵「昭和の染織」	令和8年4月25日～6月7日	・シルク博物館 春の企画展において、昭和100年を機に、昭和30年代以降に当館が収集した和装中心の染織資料を展示紹介し、日本の絹染織ときもの文化を改めて見直す機会とする。 ・関連事業としてキモノの試着体験を実施する。
95	新文芸坐 ＜東京都豊島区＞	昭和100年 フィルムが語る昭和事件簿	令和7年10月1日～19日	昭和百年の節目、昭和を象徴する事件の数々を、映画で辿る。
96	『大長編 タローマン 万博大爆発』製作委員会	大長編 タローマン 万博大爆発	令和7年8月～	「1970年代頃に想像されていた未来像」としての2025年【昭和100年】が舞台の映画上映。
97	竹久夢二美術館 ＜東京都文京区＞	昭和100年記念 夢二の昭和 ―大正口マンから昭和モダンへ―	令和7年9月20日～12月21日	「夢二の昭和」をテーマに、外遊の成果やこの時期の知られざる一面を展示紹介。
98	竹迫初市振興会 ＜熊本県合志市＞	竹迫初市 昭和100年写真展	令和7年4月19日、20日	竹迫初市は400年の歴史があり、かつては竹迫町で露店が並び伝統行事であった。コロナ渦もあり5年ぶりに合志市総合センター「ヴィーブル」を会場に開催。さまざまな催しの一つとして市歴史資料館が「昭和100年写真展」と題し、昭和の日常風景や人々の生活をとらえた写真を展示した。
99	竹迫初市振興会 ＜熊本県合志市＞	竹迫初市 昭和100年写真展	令和8年4月11日、12日	竹迫初市は江戸時代より歴史があり、かつては竹迫町で露店が並び伝統行事であった。昨年に引き続き、合志市総合センター「ヴィーブル」を会場に開催。さまざまな催しの一つとして市歴史資料館が「昭和100年写真展」と題し、昭和の日常風景や人々の生活をとらえた写真を展示した。
100	「小さな親切」運動敦賀支部	昭和100年記念事業研修会	令和7年12月6日	昭和100年の節目に、地域や団体における事業や活動の変化に焦点をあて、現在及び将来世代がポジティブに活動し活躍できる持続可能な組織のあり方について考えた。 実施場所：プラザ萬象小ホール 実施主体：「小さな親切」運動敦賀支部
101	帝塚山大学附属博物館	第18回博物館実習生による企画展示 「昭和64年の歩み ―出来事と娯楽で振り返る世相―」	令和8年1月19日～2月14日	本展示は、文学部の学生が企画から展示までを手がける同実習の集大成。21名の学生が7月から資料調査や展示構成に取り組んできました。本展では、娯楽や出来事、奈良に関する資料を通じて、昭和時代の人々の日常生活の移り変わりを振り返ります。

番号	団体名	施策名	実施時期	施策の概要
102	哲西民俗研究会 ＜岡山県新見市＞	昭和100年・懐かしの暮らしの道具展 子どものくらしグッズ展 「お〜い昭和の道具だよ〜」	令和7年11月 16日～30日	岡山県新見市において、民俗研究会が所蔵している地域の民具の中から、「子育ての道具」「学校の道具」「おやつ道具」「遊びの道具」「読み物」など、約300点を新見市哲西生涯学習センターに展示した。
103	天童ぶんかクリエイティブ (山形県天童市)	日活映画上映会&マルベル堂プロマイド 撮影会	令和7年9月21 日	昭和100年記念事業として、昭和の名作を大スクリーンで楽しめる日活映画上映会と浅草マルベル堂によるプロマイドの販売・撮影会を開催した。 実施場所：天童市市民文化会館
104	東海旅客鉄道株式会社	昭和100年記念！懐かしのディスコソングなどを楽しむ「新幹線ディスコカー」の運行	令和7年12月 19日	昭和100年という節目を記念して、「DJ KOO」氏およびマハラジャ六本木とのコラボレーションにより、東海道新幹線車内で懐かしのディスコソングなどをお楽しみいただける「新幹線ディスコカー」を運行。本企画を通して昭和を感じる“懐かしい”新幹線の旅を提供する。
105	東京ガス株式会社	『昭和100年』、そして『戦後80年』の一步先へ〜「豊かな暮らしをかなえたガス器具たち」展	令和7年：6月 28日～9月15 日 令和8年：未定	ガスミュージアムにおいて、戦後の豊かな暮らしを支えた要素の一つでもあるガス器具を中心に、当時のポスターや広告資料とともに、戦後の私たちの暮らしを振り返る企画展を実施する。
106	徳田秋聲記念館	昭和100年記念展「〈怠け者〉の文学」	令和8年3月20 日～6月28日	息の長い執筆活動を支えた、秋聲の作家としての強みは何だったのか——昭和100年を記念して、この企画展では、秋聲の晩年、主に昭和期における文業についてご紹介します。
107	特定非営利活動法人うちのの館 ＜奈良県五條市＞	昭和100年記念展示 100年前の手紙が語る日本 室生犀星・与謝野寛・与謝野晶子・西村伊作・今和次郎・南方熊楠らの直筆書簡	令和8年4月1日 ～6月26日	昭和100年記念展示 100年前の手紙が語る日本 と題して、俳人・藤岡玉骨の家である登録有形文化財「藤岡家住宅」が所蔵する資料を展示。 昭和100年を記念し、藤岡長和（号 玉骨）に届いた室生犀星らの文化人らの手紙を中心に、大正から昭和に移行していく社会・文化を振り返る。また、犬養毅の書、加藤敬明・原敬・犬養毅・後藤新平らを描いた軸「政界四雄」（北澤楽天画）を公開。
108	特定非営利活動法人シティーウィンズ久留米市民吹奏楽団	City Winds 久留米市民吹奏楽団（NPO）創立45周年音楽会 Brass Message 2025	令和7年6月22 日	市民吹奏楽団による、昭和100年をテーマにした演奏会。三部構成で、それぞれ「時代を彩った昭和の音楽」、「世界に羽ばたく日本アニメ～時代と共に大きく育った日本アニメ～」、「昭和-平成-令和、そして未来へ」というコンセプトで演奏を披露した。
109	特定非営利活動法人シティーウィンズ久留米市民吹奏楽団	City Winds 久留米市民吹奏楽団（NPO）音楽会 Brass Message 2026 昭和100年 Part2	令和8年6月21 日	市民吹奏楽団による、昭和100年をテーマにした演奏会。三部構成で、それぞれ「戦後復興から昭和の終焉まで」、「時代と人の心が織りなす昭和歌謡」、「海を越え、日本人の感性を震わせた憧れのメロディー」というコンセプトで演奏を披露。
110	鳥取県遺族会	戦争について学ぼうワークショップ	令和7年度、8 年度	小学生、その親子を対象に、戦時中の人々の様子を学び平和について考えるワークショップを開催する。 ＜令和7年度（令和7年8月2日）＞ 2部構成で実施。1部は県内で起こった戦災や空襲、戦時中の暮らしの様子を紹介し、2部は戦時中の残された家族の悲しみを伝える朗読劇「出征兵士を見送る家族の物語」を朗読した。 実施場所：とりぎん文化会館 ＜令和8年度＞ 令和8年8月に県西部の会場で開催予定。
111	鳥取県遺族会	戦争体験者の証言映像制作	令和7年度、8 年度	戦争体験者の記憶を生声として記録・保存し、次の世代へ継承していくため、県内の戦争帰還者、戦没者妻など戦争体験者の証言映像を作成する。 ＜令和7年度＞撮影数：3名 ＜令和8年度＞撮影予定数：3名
112	鳥取県遺族会	平和の語り部事業	令和7年度、8 年度	戦争の風化を防ぎ、平和の尊さを次世代に伝承するため、「平和の語り部」事業を実施。小中学校や地域公民館の平和学習に語り部を派遣し、戦争と平和について考える。 ・遺族のおはなし ＜令和7年度＞小学校1校、中学校1校、公民館1箇所、で実施。 ＜令和8年度＞中学校1件で実施。今後、小学校7校、中学校1校、高校生サークル1件、で実施予定 ・朗読劇 ＜令和8年度＞昭和100年イベント（4/29）で実施。今後、市町村慰霊祭3件、研修会1件、で実施予定。
113	どっぶり、昭和町。実行委員会 ＜大阪市＞	昭和100年『どっぶり、昭和町。』	令和7年4月29 日	大阪市阿倍野区昭和町において、「昭和の日に昭和町にある昭和の建築で昭和を味わう」をコンセプトとしたイベント「昭和100年『どっぶり、昭和町。』」を開催した。
114	長崎都市・景観研究所（協力：中通り商店街青年部など）	昭和ピクニック	令和7年4月29 日	昭和の日に昭和町の昭和公園で開催した企画を、昭和100年を記念してレトロな中通り商店街（今年で400年！）で拡大開催した。
115	中通り商店街振興組合 ＜長崎県＞	昭和の思い出 座談会&まちあるき 中通り商店街 編	令和7年12月6 日	中通り商店街400年と昭和100年の思い出を振り返る、座談会&まちを歩きイベントを開催した。
116	中通町自治会 ＜長崎県諫早市＞	昭和百周年記念事業「中通町猿浮立庭先廻り」	令和7年10月5 日	先人より受け継いできた「猿浮立」を末永く後世に引き継いでいくため、昭和百周年を記念して「猿浮立庭先廻り」を開催。午前中に穂の上まつりの神事を行い、直会の後、公民館にて「猿浮立」を奉納し、庭先廻りを行った。
117	永山フェスティバル実行委員会 ＜東京都多摩市＞	永山フェスティバル	令和7年9月20 日～21日	多摩市の永山駅周辺で、市民・行政・民間事業者等との協働により実施した催し物。今年実施した第26回では、昭和100年にちなみ出演団体に昭和の楽曲を使用してもらいフェスティバルの一体感をもち永山駅周辺の活性化、地域住民と市民団体等の交流促進、施設間同士の連携を図った。
118	名古屋経済大学図書館	【展示】令和7年は昭和100年！	令和7年10月 10日～11月28 日	昭和時代のできごとがまとめられた本、当時の様子をリアルに感じられる写真集、市区町村の変遷などがわかる地図帳、本学学生の皆さんが普段関わりのある、経済・経営・法・教育・栄養学の観点からの昭和に関する本などを展示。
119	名古屋栄三越	サブカルチャーアートの世界 昭和100年記念 昭和の漫画と懐かしの時代展	令和7年12月 17日～12月23 日	昭和のヒーローとして一世を風靡し、子供たちに夢と希望を与えたキャラクターたちや、懐かしの時代に活躍した作家たちの作品40余点を展示販売。
120	那須乃木神社	昭和百年記念 境内整備等事業	令和8年9月頃	昭和改元から満百年、那須乃木神社ご鎮座から満百十年の節目の年において、境内整備をはじめとする記念事業を実施する。
121	にっしん・郷土の歴史を楽しむ会 ＜愛知県日進市＞	昭和100年 なつかし昭和展	令和7年4月29 日～5月6日	旧市川家住宅において、昭和時代の物品を展示し、昭和時代を懐かしむ展示会を開催した。

番号	団体名	施策名	実施時期	施策の概要
122	日本海事センター海事図書館	蔵書テーマ展示「昭和100年 雑誌で見る海運」	令和7年12月8日～令和8年3月27日	1926年12月、元号が大正から昭和へと変わりました。その頃の海運はどのようなものだったのでしょうか。100年前の雑誌を手に取ってご覧ください。
123	日本カメラ博物館	昭和100年記念展示「一昭和初年の報道写真は語る―昭和は遠くなりにつれり」	令和7年12月2日～24日	昭和元年から100年を記念し、古写真収集家・石黒敬章氏のコレクションから、戦前の珍しい報道写真80点を展示。
124	日本カメラ博物館	特別展「昭和100年記念 昭和のカメラ物語 第二部：1955-1989」	令和8年2月10日～6月21日	昭和30（1955）年から昭和が終わりを迎えるまで、日本を中心としたカメラ発展の歴史を、現代の視点であらためて俯瞰しながら紹介します。
125	日本自動車博物館 ＜石川県小松市＞	百年車史～石川県小松市移転30周年記念 特別企画展～	令和7年4月26日～令和8年2月23日	「昭和百年」という数字をキーワードとし、昭和元年から10年区切りで自動車の変遷と時代背景を紹介する。
126	日本証券業協会	協会ウェブサイトを活用した広報	令和8年度	・協会ウェブサイト内に特設ページを設置 ・「昭和100年」関連情報等について周知依頼があった場合に会員宛通達等で周知
127	日本赤十字社	赤十字講習100年記念企画	令和8年度中	日本赤十字社が広く国民に応急手当等の講習普及を開始してから100年を迎える令和8年に、100周年を記念した様々な取り組みを実施している。 具体的には、心肺蘇生訓練人形やAEDトレーナーをセットした「キャラバンセット」が全国を巡回し、各地の住民向け救急法体験イベントを開催する「全国巡回キャラバン」や、100年の歴史を振り返り、未来に向けた救急法等普及の思いを表明するための「記念シンポジウム」の開催、また、赤十字情報プラザ企画展（赤十字講習100年 家庭から地域へ～家庭看護・健康生活支援講習のあゆみ～ 特別企画 赤十字WEBミュージアム）等を行っている。 これらの取り組みの様子は、日本赤十字社の特設ホームページ（赤十字講習100周年 日本赤十字社の講習事業は100周年を迎えます。）で随時発信している。
128	日本郵政株式会社 公益財団法人通信文化協会	企画展「ぼくらの昭和切手展」	令和8年1月31日～3月22日	郵政博物館押上展示場において、郵政博物館が収蔵する昭和に関係する切手、ポスター、写真、動画など資料の展示等を実施。
129	ニュースパーク（日本新聞博物館）	企画展「戦後80年・昭和100年 報道写真を読む『1億人の昭和史』から『毎日戦中写真アーカイブ』へ」	令和7年4月26日～8月31日	報道写真やデジタルコンテンツの観覧・体験を通じ、「自分ごと」として考えてもらうことを企図した展覧会を開催。
130	ノートルダム清心女子大学	戦後80年・昭和100年記念講演会 - 「過去・現在・未来をつなぐ教育の物語」 -	令和7年12月3日	戦争を知らない世代が大多数を占める現在、過去の出来事として風化させることなく、平和の尊さを改めて考える機会とする。
131	八王子いちよう祭り祭典委員会	第46回八王子いちよう祭り	令和7年11月15日～16日	テーマが「祝 昭和100年記念」、スローガン「昭和ノスタルジー ～share a sense of nostalgia～」とし、第46回八王子いちよう祭りを実施した。
132	浜んまち6商会 ＜長崎県＞	昭和100年 浜んまち夏まつり2025	令和7年8月1日、2日	例年開催しているイベントを、昭和100年をテーマに、昭和の時代に戻ったかのようなレトロな雰囲気の中で子どもから大人まで楽しめるコンテンツ（昭和ヘタイムスリップコーナー、なつかし縁日&ゲームコーナー）を加え開催した。
133	パリー食堂 ＜埼玉県秩父市＞	昭和100年プロジェクト～昭和の魅力で未来をつなぐ町おこし～	令和7年3月～令和8年1月	昭和時代の文化・食・生活を振り返り、次世代に継承するプロジェクト。昭和時代の懐かしさをテーマに地域の価値を再発見し、観光客誘致と地域住民の結束を目指す。
134	東近江大風保存会	100豊敷東近江大風の制作	令和7年7月26日～9月6日	昭和100年を祝い、伝統文化を継承するため、100豊敷大風を制作した。
135	フォトシティさがみはら実行委員会	フォトシティさがみはら25周年記念対談「フォトシティさがみはら25周年 昭和百年への鎮魂」	令和7年8月24日	昭和100年に関連して、江成常夫写真展会場にて、フォトシティさがみはら構想創案者で相模原市在住の写真家である江成常夫氏と、フォトシティさがみはら特別委員で美術史家・美術評論家である伊藤俊治氏による対談形式でフォトシティさがみはら25周年を振り返ると共に、江成常夫作品や戦後80年についてギャラリートークを行った。 実施場所：相模原市民ギャラリー
136	福岡文化連盟	藝術舞台2025 しっとうや昭和100年 博多っ子純情	令和7年10月26日	漫画家・長谷川法世さんの代表作「博多っ子純情」から着想したオリジナル作品を上演。
137	福田美術館	昭和100年記念「あの頃は～栖鳳・魁夷・又造らが起こした昭和の風～」	令和8年1月31日～4月12日	昭和100年という節目の年を記念し、昭和時代に描かれた選りすぐりの100点の作品を展示します。
138	豊後高田市観光まちづくり株式会社	昭和100年記念事業「昭和の町祭り」	①令和7年4月26日～5月6日 ②令和7年8月9日～17日 ③令和7年10月25日 ④令和7年11月29日～12月27日	①ゴールデンウィーク期間中（4月26日～5月6日）に昭和の町のGWイベントを開催した。「昭和の町周遊レシートラリー」に参加すると、豪華賞品が当たるくじ引きにチャレンジできる。4月29日には、昭和の町商店街にある「昭和の町展示館」がリニューアルオープンした。 ②縁日イベントや、昭和のテレビゲーム体験、豪華景品が当たるレシートラリー、手持ち花火大会やスカイランタンフェスティバル、工作ワークショップなどの催しを開催した。 ③ ヒーロートークショー＆サイン会・撮影会（大瀬康一、森次晃嗣、古谷敏）、昭和の町プロレス（特別ゲスト：大仁田厚）を開催した。 ④ 期間中、イルミネーションイベント「昭和のまち灯り」を実施。11月29日（土）にはコスプレ・フォトフェス2025を開催した。
139	豊後高田市観光まちづくり株式会社	豊後高田昭和の町写真展	令和7年11月29日～12月28日	昭和100年を記念して、昭和の町商店街の風景や建物、暮らしの様子、道具など、昭和40年代頃までの貴重な写真を展示した。かつての豊後高田市の“記憶”に触れられる特別な写真展。

番号	団体名	施策名	実施時期	施策の概要
140	豊後高田市観光まちづくり株式会社	豊後高田昭和の町・昭和100年温（恩）故知新イベント	第1弾：令和8年4月29日から5月6日 第2弾：令和8年7月下旬から8月末の間で実施予定 第3弾：令和8年9月19日から実施予定 第4弾：令和8年12月から令和9年2月の間で実施予定	本年は、「昭和100年」および「豊後高田昭和の町」誕生25周年という歴史的な節目が重なる年であり、大きな注目を集める絶好の好機である。本事業では、「温（恩）故知新」をテーマに地域資源の価値を再認識し、新たな発想を武器にした誘客促進イベントを実施する。 「周知型」温（恩）故知新イベント ・年間4回の「恩・故・知・新」をテーマにしたイベントの実施。 第1弾 「恩」GW期間中（4月29日～5月6日）に開催した。昭和の町周遊レシートラリー、ちゃぶ台返し選手権、大道芸、ミニ鉄道の乗車体験等を実施 第2弾 「故」（7月下旬～8月末の間で実施予定） 第3弾 「知」（9月19日～実施予定） 第4弾 「新」（12月～2月の館で実施予定）
141	豊後高田市観光まちづくり株式会社	豊後高田昭和の町シャッターアート	令和8年度内完成	・昭和100年を機に、昭和の町商店街内の空き店舗1店のシャッターに懐かしい昭和のホーロー看板などのラッピングを実施。景観整備と観光客へのおもてなし、写真スポットとして商店街の新たな魅力の創出を図る。
142	豊後高田市商店街連合会	一生に一度の昭和100年祭	令和7年11月16日	昭和100年を記念して、大分県豊後高田市にある「豊後高田昭和の町」内の商店街を歩行者天国にして、飲食ブースや物産市等を実施した。
143	ポケットカレー株式会社 株式会社銀座スイス ＜東京都中央区・目黒区＞	カツカレー★オールスターズ2 -昭和100年のカツカレー -	令和8年3月25日～5月10日	世界中から注目される「カツカレー」、その「はじまり」と「今」を繋ぐ歴史的イベント。 カツカレー発祥の店「銀座スイス」その築地店を舞台に、今をときめく人気カレー8店がリレー形式で出店。 1948年（昭和23年）銀座の地で誕生した「カツカレー」。 昭和が満100年を迎える2026年、日本が世界に誇る食文化「カツカレー」の現在と未来を「食べられるアーカイブ」として体験していただきます。
144	本渡地区文化協会（文化ぶんかどんどん実行委員会） ＜熊本県天草市＞	文化ぶんかどんどん2025～昭和100年 きらめく天草へ～	令和7年9月7日	昭和元年から数えて100年目を迎える今年に、先人たちが積み上げて来られた「文化」に思いを致すとともに、芸術文化を追及する者一人ひとりがきらめくことを目指し開催された文化イベント。昭和をテーマにした舞台演目の披露や、「天草の100年写真展」として天草アーカイブズによる天草の写真展示が行われた。
145	松江市文化協会	松江文化情報誌「湖都松江」vol.53 特集「昭和百年 生きたあかし」「私の昭和百年」	令和9年3月発行予定	年2回発行する松江市文化協会の松江文化情報誌「湖都松江」53号において、昭和の生きたあかしを振り返り学び直すことをテーマに、読者からの寄稿による「昭和百年 生きたあかし」他による特集記事を掲載する。
146	松本徽章工業株式会社	「昭和100年」記念メダルの発行	令和8年7月～1年間の予定	令和8年に昭和元年から満100年を迎えることを記念して、「昭和100年」記念メダルを発行する。
147	丸広百貨店川越店	昭和100年記念 昭和の漫画と懐かしの時代展	令和8年5月28日～6月1日	昭和のヒーローとして一世を風靡したキャラクターや、ノスタルジックな画家達作品50余点を展示販売いたします。
148	みんなの公園 ＜佐賀県江北町＞	昭和フェス	令和7年11月24日	みんなの公園において、昭和100年目を機に昭和のフォークや歌謡曲のステージ、昭和レトロメニューのキッチンカーといったイベントを実施した。
149	村松真貴子朗読とお話の会	村松真貴子のハートフルトークショー「昭和100年食の100年」	令和7年11月21日	昭和100年の食生活を振り返り、明日を明るく過ごすためのお話と、心にしみるハンドベルの演奏。 出演者：村松真貴子 池上彰 佐藤達夫 ぼこあぼこ
150	明治学院大学図書館	特設展示「昭和100年～激動の時代をたどる～」	令和7年11月7日～令和8年4月7日	本展示では、昭和の社会・文化・生活様式など、当時を語る様々な資料を通して、その歩みを振り返ります。
151	門司港共創プロジェクトチーム共同事業体	レトロのあそびとおもちゃ展	令和7年3月18日～8月31日	関門海峡ミュージアムにおいて、昭和100年、門司港レトロ30周年を迎えるにあたり、大分豊後高田駄菓子屋の夢博物館監修のもと、懐かしいキャラクターのフィギュアやレトロなおもちゃ、昭和の名車「スバル360」などを展示し、子供から大人までが楽しめるイベントを開催した。
152	山口蓬春記念館 ＜神奈川県葉山町＞	昭和100年！旅する蓬春	令和7年11月22日～令和8年1月25日	100年にあたる節目の年に、旅という視点で大正から昭和にかけての蓬春の画業をあらためて振り返る作品展を開催している。
153	弥生美術館	昭和101年 高島華宵 美少年・美少女幻影	令和8年1月3日～3月29日	昭和初期、美少年美少女の描き手として注目されていた華宵。少年少女どちらも得意とするのは珍しく、盛んに描きました。100年という時のかなたに、華宵の美少年美少女の姿を追いかけます。
154	容器文化ミュージアム	第24回容器の小さな企画展「昭和の缶に、恋してる レトロブリキ缶コレクション」	令和7年12月15日～令和8年2月20日	プラスチック素材が普及する前の昭和期、ブリキ缶は、お菓子や日用品、贈答品にいたるまで、暮らしの中で欠かせない存在でした。硬くて丈夫なブリキ缶は、現在でも特別感のあるパッケージとして広く愛され続けています。本企画展では、2025年が「昭和100年」にあたることを記念し、昭和の暮らしに彩りを添えた貴重なレトロ缶を展示します。
155	横須賀リサーチパーク	放送も昭和も100年！ラジオは昭和のニューメディア	令和7年12月12日	放送技術の礎たる電波・無線技術の研究拠点としてスタートした横須賀リサーチパークでは、放送開始100周年を記念し、「放送100年記念講演会」を開催。「放送の100年とこれからのメディア100年」、「放送も昭和も100年！ラジオは昭和のニューメディア」。
156	よこはま水曜吹奏楽団	冬のコンサート	令和7年12月17日	吹奏楽の名作“イギリス民謡組曲”を中心に、“昭和100年”にちなんだ懐かしのポップスも演奏。
157	よこはま水曜吹奏楽団	第7回定期演奏会	令和8年6月17日	「昭和100年特別企画ステージ」～今、心に響くあの日々の歌たち～
158	リアス・アーク美術館 （気仙沼・本吉地域広域行政事務組合）	昭和の気仙沼～佐々木徳朗写真展～	令和7年10月9日～13日	リアス・アーク美術館の市民参加型文化祭「新！方舟祭2025」において、市内在住の写真家・佐々木徳朗氏の写真展を実施した。佐々木氏は70年以上に渡り「記録すること」を意識して写真を撮り続けており、令和6年には宮城県芸術選奨を受賞している。

番号	団体名	施策名	実施時期	施策の概要
159	レトロこみち協同組合・レトロなまち歩き実行委員会 ＜兵庫県洲本市＞	第24回・第25回・第26回 城下町洲本 レトロなまち歩き（昭和100年祭）	令和7年5月4日、10月26日 令和8年5月3日	令和7年においては、昭和100年祭をサブタイトルとして、かつて市内を走っていた鉄道の写真をはじめ、レトロで懐かしい風景を写した写真を会場内に展示した。 令和8年においては、「昭和歌謡祭」をサブイベントとして位置づけ、昭和の時代を彩った歌手を紹介するとともに、昔なつかしい演歌歌手のポスターやレコードなどを展示する。
160	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館	昭和100年演劇・映画ポスター展	令和7年 6月24日～令和8年1月18日	膨大なコレクションから、その時 代を彩った演劇や映画のポスターを展示することで、「昭和」の文化や風俗を振り返るとともに、今なお色あせないグラフィックデザインの魅力を紹介する。また、エンパクの活動を広く知っていただくために、坪内逍遙愛用の帽子やかばん、明治時代に河鍋暁斎が描いた「新富座妖怪引幕」（複製パネル）など、エンパクの代表的なコレクションも展示する。